

激動の大正時代

世界大戦とデモクラシーの光と影



高校入試対策・重要ポイント整理

大正時代の二つの顔



大正デモクラシー
(民主主義を求める動き)



大戦景気
(空前の好景気)



国際協調への参加
(世界の平和を守る動き)



第一次世界大戦
(世界を巻き込む戦争)



社会不安
(米騒動・関東大震災)



政府による思想の制限
(自由の制限)

影①：世界を巻き込む大戦争の勃発



きっかけ：

サラエボ事件 をきっかけに **第一次世界大戦** が始まる。

対立構造：

■ **三国協商**：イギリス、フランス、ロシア

■ **三国同盟**：ドイツ、オーストリア、イタリア

日本の参戦：

日本は **日英同盟** を理由に、三国協商側で参戦。

試験のポイント！

日本がどの陣営で、何の理由で参戦したかが問われます。（**日英同盟**がキーワード！）

影②：ヨーロッパの戦争と日本の野心

背景

ヨーロッパ諸国が戦争に集中している隙に、日本は**中華民国**に注目。

行動

中華民国に対し、自国に有利な**二十一箇条の要求**を突きつける。

結果

ドイツが持っていた**山東半島**の権益などを手に入れる。

試験のポイント！

第一次世界大戦中の日本の動きとして、**二十一箇条の要求**は頻出です。
目的と結果をセットで覚えましょう。

影③：国内の混乱と社会不安



米騒動（1918年）

原因：物価の急激な上昇と、**シベリア出兵**を見越した米の買い占め。

影響：富山県の主婦の行動から全国へ拡大。責任をとり**寺内正毅**内閣が総辞職。

関東大震災（1923年）

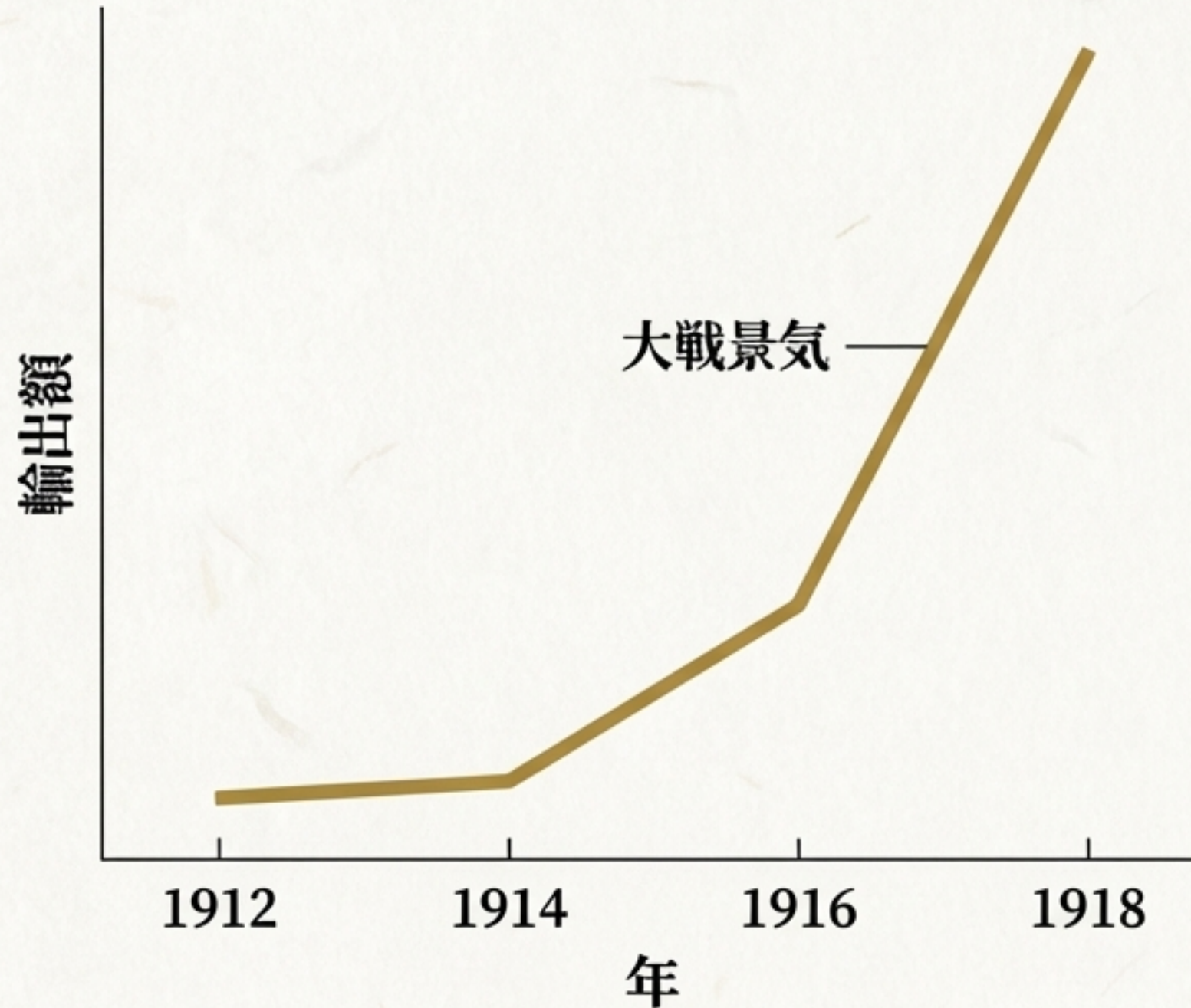
発生：1923年9月1日。

影響：東京・横浜に甚大な被害。「**朝鮮人が暴動を起こした**」等のデマが広がり、社会不安が増大。



光①：大戦景気と「成金」の登場

輸出額の推移



理由: ヨーロッパ諸国が戦争に集中したため、日本のアジア向け輸出が大きく伸びた。

結果: 日本は一時的な好景気（大戦景気）を迎える。

社会現象: 短期間で莫大な富を得た

「成金」と呼ばれる人々が出現。



光②：「平民宰相」 原敬と本格的政党内閣

きっかけ

米騒動の責任をとり、**寺内正毅**内閣が総辞職。



米騒動



新内閣

代わって**原敬**が首相に就任。

寺内正毅内閣が総辞職



歴史的意義

日本で最初の**本格的政党内閣**が誕生。政党が政治の中心となる時代の幕開け。

原敬内閣成立
(**本格的政党内閣**)



試験のポイント！

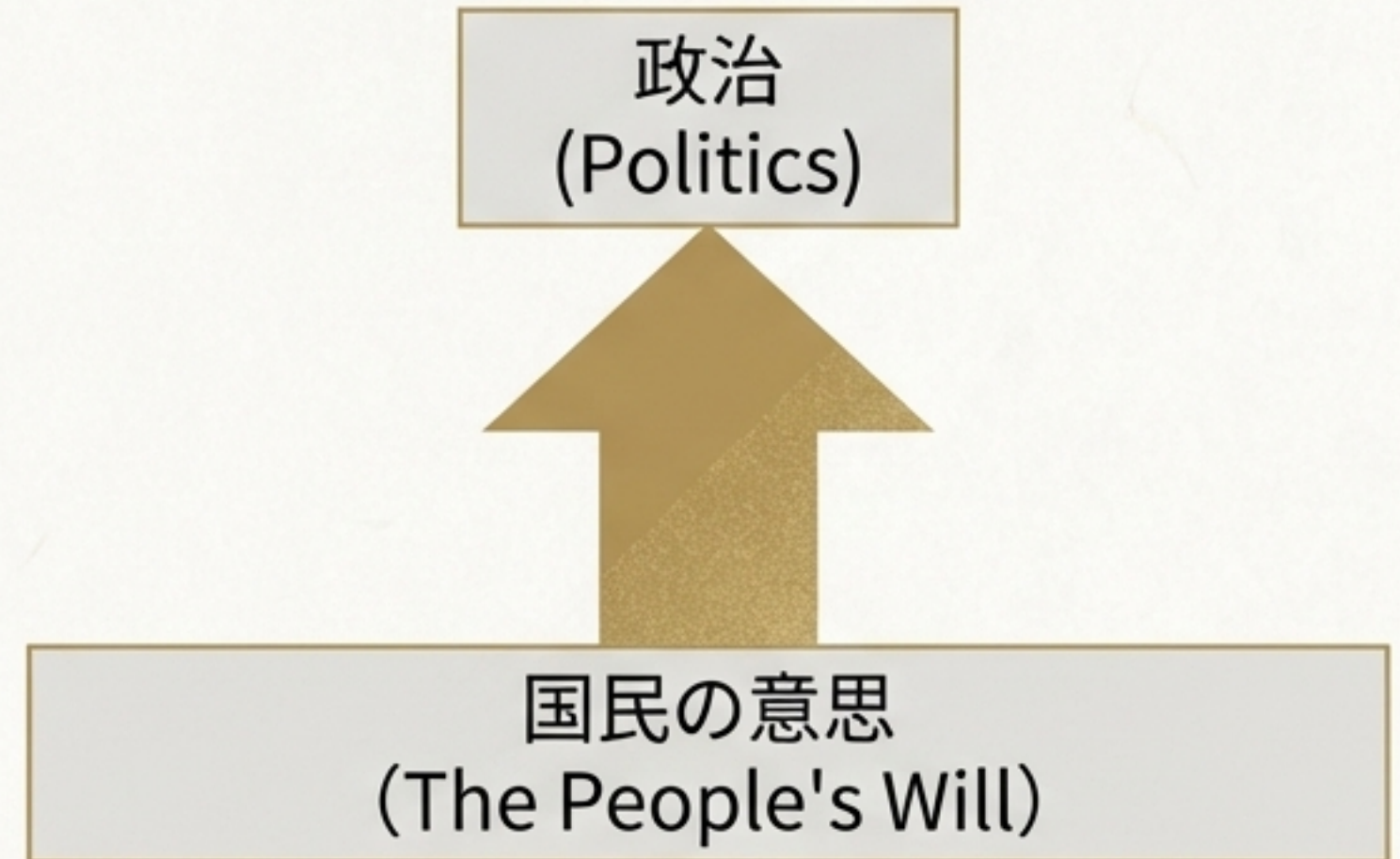
原敬と**本格的政党内閣**は必ずセットで覚えましょう。
大正デモクラシーを象徴する重要な出来事です。

光③：高まる民主主義への意識



吉野作造

- **風潮:** 国民の間で政治参加への意識が高まり、民主主義を求める **大正デモクラシー** と呼ばれる動きが活発になる。
- **思想家:** 吉野作造が、国民の意思を政治に反映させるべきだとする **民本主義** を提唱。
- **目標:** **民本主義** の考えは、普通選挙を求める国民の運動を後押しした。



光④：新しい社会を求める運動の広がり



部落差別からの解放

全国水平社：京都で結成。部落差別の撤廃を求める。

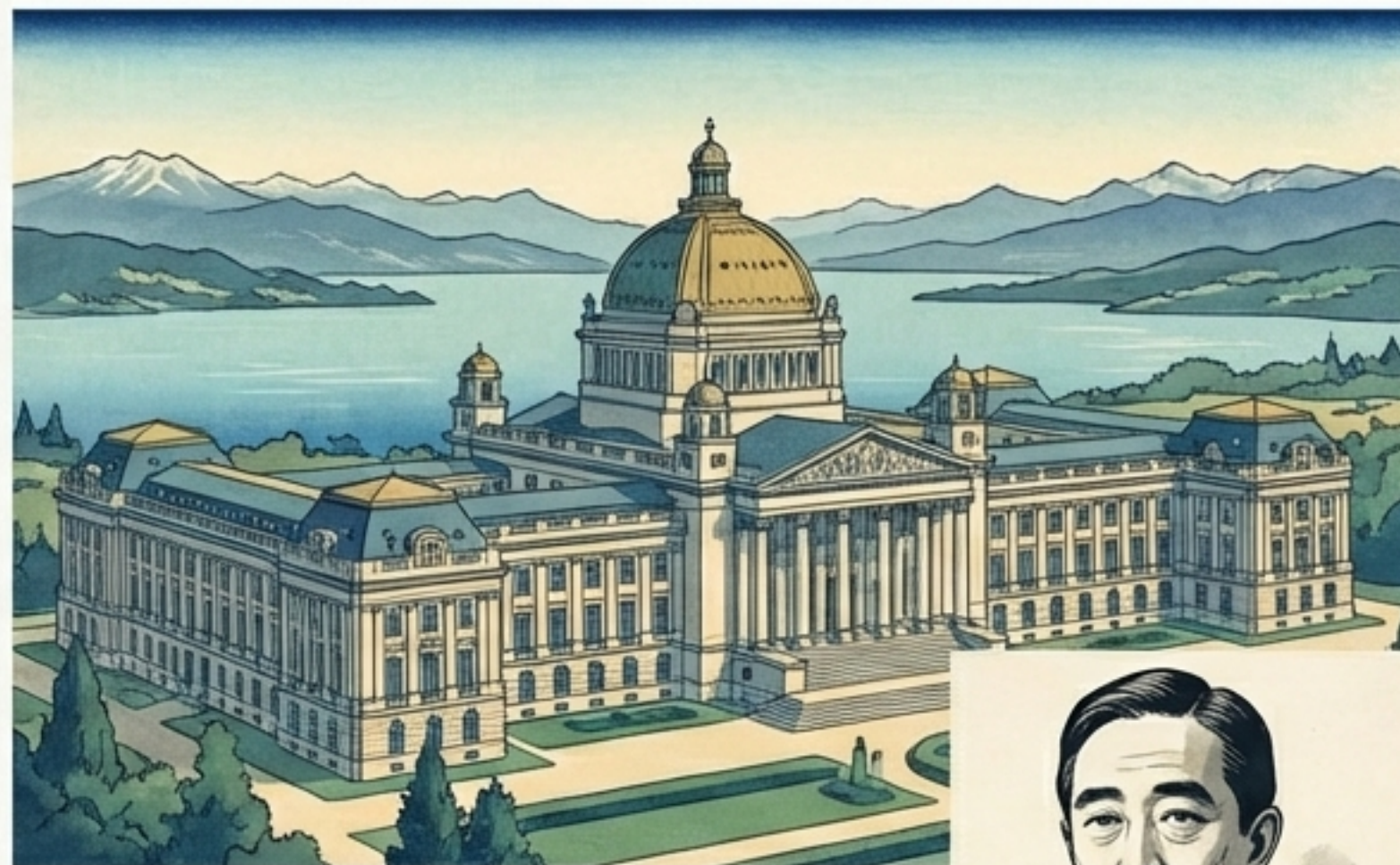


女性の権利向上

婦人参政権運動：平塚らいてう や 市川房枝らが中心となり、女性の政治参加を求める。

戦後の国際秩序と日本の役割

- 戦争の終結：1919年、**ベルサイユ条約**が結ばれ、第一次世界大戦が終結。
- 平和への試み：世界の平和を守るため**国際連盟**が発足（本部：スイス・ジュネーブ）。
- 日本の貢献：**新渡戸稲造**が国際連盟の事務局次長として活躍。



新渡戸稲造

備考：しかし、国際連盟は武力による制裁ができないなどの欠点があり、十分な力を発揮できなかった。

ロシア革命の衝撃と日本の対応



革命の勃発：
戦争の最中、
レーニンが率いる
ロシア革命が起こる。

新国家の誕生：世
界初の社会主義国
家、**ソビエト連邦**
(ソ連)が誕生。



日本の介入：
日本は社会主義の
広がりを警戒し、革
命に干渉するため
シベリア出兵を行
う。

試験のポイント！

シベリア出兵が、国内で米騒動が起こる原因の一つになったことを思い出しましょう。

1925年、光と影の頂点：「アメ」と「ムチ」の政治

加藤高明内閣のもとで、二つの重要な法律が同時に制定された。



普通選挙法

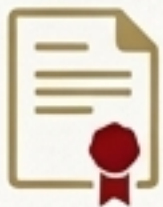
満25歳以上のすべての男子に選挙権を与える。



治安維持法

社会主義や共産主義の活動を取り締まり、
言論・思想の自由を制限する。

大正時代の重要年表

- 1914年 ● **第一次世界大戦** 始まる（きっかけは**サラエボ事件**）
- 1918年 ● **米騒動**が全国に広がる
- 1919年 ● **ベルサイユ条約**調印、第一次世界大戦が終わる
- 1923年 ● **関東大震災** 発生（9月1日）
- 1925年 ● **普通選挙法**と**治安維持法**が制定される
- 1925年 ● ラジオ放送が開始される

試験に出る！重要語句の総復習

世界大戦関連

サラエボ事件
第一次世界大戦
三国協商
三国同盟
日英同盟
二十一箇条の要求
山東半島

国内の出来事

成金
米騒動
関東大震災
シベリア出兵

政治・法律

原敬（本格的政党内閣）
大正デモクラシー
民本主義
普通選挙法
治安維持法
加藤高明

国際関係

ベルサイユ条約
国際連盟
ロシア革命
ソビエト連邦

社会運動

全国水平社
婦人参政権運動

重要人物

レーニン
寺内正毅
吉野作造
新渡戸稲造
平塚らいてう
市川房枝

まとめ：大正時代とは何だったのか？

「光」である民主主義の発展と国際社会への参加。

「影」である世界大戦、社会の混乱、そして自由の制限。

この二つが同時に、そして互いに影響し合いながら進んだ、
日本の未来を左右する激動の時代でした。

激動の大正時代